

PRESS RELEASE

報道関係各位

SPRING JAPAN ピンクリボン啓発運動を実施

～ あなたと、あなたの大切な人の笑顔を乳がんから守る ～



春秋航空日本株式会社（本社：千葉県成田市、代表取締役社長：樫原 利幸、以下：SPRING JAPAN）は、10月1日（木）から10月31日（土）まで、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診の推進を目的として行われる啓発活動「ピンクリボン運動」を機内で実施いたします。

乳がんは、早期に発見・治療すれば治癒率が高いにもかかわらず、日本では欧米に比べて検診受診率が低く、乳がんによる死亡率は増加傾向にあると言われております。今回の啓発活動は女性に限らず、どなたにも乳がんについて理解していただき、認知促進に繋がりたいという思いにより、客室乗務員を中心とした取り組みです。実施期間中において、運航乗務員や客室乗務員がピンクリボンバッジの着用および客室乗務員がピンク色のアイテムを身につけて、定期的な検診および早期発見の重要性を呼びかけます。また、特別なオリジナルグッズの販売も行い、収益は佐賀県に寄付いたします。

◆ピンクリボン啓発運動実施概要

【活動期間】 2020年10月1日～10月31日

【活動内容】 <ピンクリボンバッジ/ピンク色アイテム着用による啓発活動>

乗務時に乗務員が認定 NPO 法人乳房健康研究会から受領したピンクリボンバッジおよびピンク色のアイテムを身につけ、機内で乳がんの早期発見の重要性をアナウンスで呼びかけます。また、同団体に寄付し、乳がんに関する正しい情報の発信と活動に貢献いたします。

<マスクケース/オリジナルステッカー販売>

マスクケースおよび社員がデザインしたオリジナルステッカーを機内で販売いたします（500円/セット）^{※1}。販売による収益は佐賀県に寄付し、がんに関する情報発信および患者団体などをサポートいたします。

^{※1} 数量が限られておりますのでなくなり次第終了とさせていただきます



【認定 NPO 法人乳房健康研究会について】

乳房健康研究会は、2000年春、乳がんによる死亡率低下を願う4人の医師によって発足した日本初の乳がん啓発団体です。ピンクリボンバッジ運動はじめ、出版・調査活動、セミナーやウォーキングイベントの開催などの啓発活動を通し、乳がんに関する正しい情報の発信と、死亡率低下に貢献するための活動を展開しています。（<https://breastcare.jp/>）